



『世界農業遺産』認定



平成27年12月『みなべ・田辺の梅システム』が、国際連合食糧農業機関（FAO）により世界農業遺産（GIAHS）に認定されました。世界農業遺産とは、その土地の環境を生かした伝統的な農業・農法、生物多様性が守られた土地利用、農村文化・農村景観などを「地域システム」として一体的に維持保全するための世界的な認定です。

和歌山県内でも主要な産地であるみなべ地区、田辺地区では、クヌギ、ナラ、カシ類などの薪炭林を残しながら痩せた斜面を有効活用し、梅の生産、品種改良、ミツバチによる受粉、製炭などの農業技術、文化を培ってきました。そうした活動は生物多様性、豊かな景観を生み、自然と共生しながら400年に渡り高品質な梅を生産してきた農業システムが世界的に評価をされました。（詳しくは『みなべ・田辺の梅システム』で検索！！）



和歌山の梅の状況（主力の南高梅を中心に）

【生育状況】前年より8日、平年より6日ほど早めの収穫が見込まれております。生育状況は満開からの積算温度（日ごとの平均気温の合計）で判断され、一般に積算温度が1,900℃に達すると収穫可能とされております。量販店様には例年より1週間程度早めの売り場展開をお願い申し上げます。

【着果状況】JAの着果調査では前年並みで、平年よりやや少ない状況でした。今後生理落果、果実肥大など気象条件により変化する要素はありますが、現段階では平年並みの収穫量を予想しております。

【雹（ひょう）】3月27日に田辺市北部、白浜町において雹が降りました。一部被害のあるエリアもありますが、限定的なものとなっており、全体の作柄には影響はないと思われまます。

【写真】（平成28年4月9日撮影）



【生育状況の判断】

南高梅は樹齢6年ごろから実をつけ始め、10年～20年頃ごろが働き盛りです。それ以降は収穫量が減少し始め、20年～30年ごろが寿命と言われております。寿命に近くなった木は伐採、抜根され、土壌改良の後に新しい苗を植えます。定期的に植え替えを行うことで、梅の文化、風景を守っています。

氷砂糖の販売価格

量販店様売価は下記を参考に、ご案内申し上げます。
平成28年度一般量販店シーズン売価予想（税抜）

ロック	398～428円
クリスタル	388～418円

今後とも『馬印の氷砂糖』をよろしくお願いいたします。